

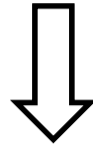
行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	人材銀行運営費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和42年度	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官				
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	公共サービス改革基本方針(平成22年7月6日改定(閣議決定))					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	定年退職、企業の合理化等により離職した管理的職業、専門的・技術的職業に従事していた者の再就職の促進を図るとともに、その人材の活用を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	人材銀行において、管理職、専門・技術職に特化して職業相談・職業紹介等を行い、専門的知識・技術を有する者の再就職の促進と、中小企業等産業界の要求する経営管理者、技術者等の充足を図る。(全国12か所で実施。20、21年度は、うち3か所で民間事業者による事業の実施(市場化テスト)。)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	592	575	580	576	575	
		補正予算	0	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	592	575	580	576	575	
	執行額	540	548	535				
	執行率(%)	91.2%	95.3%	92.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度暫定値	目標値(23年度)	
	人材銀行の求職者のうち、人材銀行の職業紹介により就職した者(雇用保険被保険者資格を取得した者)の割合 (20、21年度は、民間・国合計) (事業実績となる就職は、単年度ごとに翌年度7月末までに雇用保険被保険者の取得が確認できたものを評価することとしているため、22年度の就職率は現時点では算出できない。)		成果実績	%	9.3	6.9	9.8	15%
			達成度	%	62.0%	46.0%	65.3%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	人材銀行における新規求職者数 (20、21年度は、民間・国合計)		活動実績 (当初見込み)	人	36,487	46,140	38,022 (32,000)	- (36,700)
単位当たりコスト	28,087(円/就職件数)		算出根拠	人材銀行相談員に係る謝金/就職件数(平成21年度) =88,894千円/3,165件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	236	236	土地建物借料の減				
	職員旅費	0	0					
	委員等旅費	1	1					
	庁費	155	156					
	土地建物借料	184	182					
	計	576	575					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果目標については、「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づいて策定された「人材銀行事業（市場化テスト）委託要綱」において定められている。平成21年7月10日閣議決定の公共サービス改革基本方針において、「本事業における官民の運営状況の比較等を踏まえ、今後の事業の在り方について更に検討する」とされたため、平成22年の成果目標についても、市場化テスト時の目標を継続している。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成19年度から平成21年度まで公共サービス改革法に基づく市場化テストを行ったところであり、今後については、その実施状況及び平成22年度における国直接実施の実施状況を見ながら検討していくこととする。</p> <p>人材銀行相談員（求職者に対する各種支援、職業紹介等を担当）、人材確保アドバイザー（求人者に対する各種支援、求人確保等を担当）について、平成23年度から就職支援ナビゲーター（人材銀行支援分）に統合することで、求人・求職の両業務を担当できることとし、業務運営の効率化を図った。</p> <p>また、平成23年度から、求人開拓推進員を人材銀行に配置し、人材銀行に適した求人の確保を推進している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	人材銀行運営費は、執行状況を予算要求に反映すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
積算の見直しによる減（反映額：▲1百万円）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

国

厚生労働省  
535百万円



【予算示達】

都道府県労働局(12局)  
535百万円

- ・人材銀行相談員、人材確保アドバイザーの配置
- ・人材銀行の運営

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0